

タカネマスクサ

Carex planata Franch. et Sav.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧　旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地は5箇所だが、個体数は比較的多いので、県域準絶滅危惧とした。

分布

北海道～九州に分布。県内では嶺北、嶺南の林道沿いで確認されている。

種の特徴

やや湿った森林の林縁や林床に生える多年草。小穂が球形で、果胞が広卵形で広い翼がある。マスクサとは柱頭が2岐することで区別できる。

生育を脅かす要因

道路や林道の拡幅、新設。

参考文献 福井県植物研究会（2001）

市町別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○								○								

シラコスゲ

Carex rhizopoda Maxim.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧　旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は9箇所であるが、いずれの生育地も個体数が少なく、減少傾向にあるので、県域準絶滅危惧とした。

分布

北海道～九州に分布。県内では嶺北、嶺南の山間の水辺で確認されている。

種の特徴

平地～丘陵地の森林内の水辺に生える多年草。全体に軟らかい。小穂は茎頂に1個あり、果胞の嘴は長い。

生育を脅かす要因

森林伐採。丘陵地や山麓の開発。

参考文献

市町別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
					○	○					○	○	○				○

キイトスゲ

Carex sachalinensis F.Schmidt var. *fulva* (Ohwi) Ohwi
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧　旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は6箇所であるが、個体数が多いので、県域準絶滅危惧とした。

分布

北海道、本州、四国に分布。県内では嶺北の亜高山帯で確認されている。

種の特徴

亜高山帯の森林の林縁や高山帯の草原に生える多年草。まばらに叢生し、短い匍匐根茎がある。基部の鞘や雄小穂、雌鱗片が淡黄褐色である。

生育を脅かす要因

温暖化による生育環境の変化。

参考文献

市町別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
									○							○	